

令和7年度 第1回 地方独立行政法人長野市民病院評価委員会 議事録

1 日 時 令和7年7月10日（木曜日） 午後1時00分から午後2時45分まで

2 場 所 長野市民病院 市民健康ホール

3 出席者

（出席委員）

奥山 隆平	委員長
伊藤 隆三	委員
川合 博	委員
篠原 加代子	委員
田中 幹夫	委員
松本 清美	委員

（委員以外の出席者）

池田 宇一	（地方独立行政法人長野市民病院理事長）
草野 義和	（同 副理事長）
吉池 文明	（同 理事）
関 仁誌	（同 理事）
山本 寛二	（同 理事）
下谷 由紀子	（同 理事）
櫻井 伸一	（同 理事）
木下 美恵子	（同 事務部副部長兼財務課長）
北原 啓祐	（同 人事課長）
高沢 貴行	（同 医事課長）
丸田 崇紘	（同 経営企画課課長補佐）
高野 優	（同 財務課主査）

（事務局）

小林 雅裕	（長野市保健福祉部長）
西山 純一	（長野市保健福祉部参事兼医療連携推進課長）
相澤 優充	（同 主幹兼医療連携推進課長補佐）
立山 晴樹	（同 医療連携推進課長補佐）
塚田 千保子	（同 医療連携推進課係長）
梶川 稚菜	（同 医療連携推進課主事）

4 議 事

（1）令和7年度の審議事項等について

- ・令和 7 年度審議事項及びスケジュールについて（案） 【資料 1】
- (2) 令和 6 年度の財務諸表等について（報告）
 - ・令和 6 年度決算の概要 【資料 2-1】
 - ・財務諸表等 【資料 2-2】
 - ・事業報告書 【資料 2-3】
 - ・監査報告書 【資料 2-4】
- (3) 令和 7 年度 年度計画について（報告）
 - ・地方独立行政法人長野市民病院 2025 年度年度計画 【資料 3-1】
 - ・第 3 期中期計画・2025 年度年度計画 対照表 【資料 3-2】
- (4) 業務実績評価の進め方について
 - ・業務実績評価について 【資料 4-1】
 - ・長野市民病院の業務の実績に関する評価実施要領（抜粋） 【資料 4-2】
 - ・業務実績評価実施要領 評価対象期間別比較表 【資料 4-3】
- (5) 令和 6 年度の業務実績に関する評価について
 - ・令和 6 年度業務実績報告書 【資料 5-1】
 - ・令和 6 年度業務実績自己評価一覧 【資料 5-2】
- (6) 中期目標期間終了時に見込まれる業務実績に関する評価について
 - ・第 3 期中期目標期間終了時に見込まれる中期目標期間業務実績報告書 【資料 6-1】
 - ・中期目標期間業務実績自己評価一覧 【資料 6-2】

○ 開 会 午後 1 時 00 分

（事務局）

それではご案内の時間となりましたので、始めさせていただきます。

委員の皆様には大変お忙しい中、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

まだ、川合委員がお見えになりませんが、定刻となりましたので始めさせていただきます。

本日は、地方独立行政法人長野市民病院評価委員会条例第 7 条第 2 項の規定で定めます定足数を満たしておりますので、ただいまから、令和 7 年度第 1 回地方独立行政法人長野市民病院評価委員会を開催させていただきます。

本日、委員長が選出されるまでの間、会議の進行を務めさせていただきます、保健福祉部医療連携推進課の相澤でございますが、よろしくお願いいたします。

本日の会議につきましては、午後 3 時頃を終了予定としております。

また、本日の委員会につきましては、公開で行い、議事録調製のため録音させていただきますので、ご了承をお願いいたします。

次に、委員の委嘱をさせていただきます。

お手元にお配りしました委員名簿のとおり、再任の方 6 名の皆様に、令和 7 年 5 月 19 日付で委嘱を申し上げるものでございます。

なお、委嘱書の交付につきましては、大変恐縮でございますが、あらかじめ、委員の皆様の机上に配付させていただいておりますので、よろしくお願いいたします。

任期は令和9年5月18日までの2年間でございます。

それでは委員の皆様から自己紹介をいただきたいと存じます。

恐れ入りますが、お手元の委員名簿の順に、伊藤委員様から自己紹介の方をお願いしたいと思います

<委員自己紹介>

(伊藤委員、奥山委員、川合委員、篠原委員、田中委員、松本委員)

(事務局)

ありがとうございました。委員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは本年度第1回の評価委員会の開催に当たり、小林保健福祉部長からご挨拶を申し上げます。

(小林保健福祉部長)

皆さんこんにちは。保健福祉部長の小林雅裕でございます。

本日は、大変お忙しい中、また、ものすごく暑い中、ご参集いただきありがとうございます。

この度は、委員へのご就任、お引き受けいただきまして、誠にありがとうございます。全員の委員の皆様が再任ということなので、引き続きということになりますけれども、これから2年間、またよろしくお願いいたします。

長野市民病院は、30年前の平成7年6月に開院しまして、それ以来、一貫して、医療を通じた市民、地域社会への貢献に努めてまいりました。平成28年度以降は、地方独立行政法人に移行しまして、現在の運営体制となっておりますが、委員各位のご指導と、池田理事長をはじめとする病院スタッフのご活躍により、地域の中核病院としての役割を果たしてまいりました。改めて各位に御礼を申し上げるとともに、引き続きご尽力を賜りますようお願いをいたします。ありがとうございます。

本年度は令和4年度から7年度までの、現行の中期計画の最終年度に当たります。

後程、事務局の方から、本年度の評価委員会のスケジュールについてご説明申し上げますが、令和6年度の業務実績評価のほか、中期目標期間4か年の見込み業務実績評価と、それを踏まえた次期中期目標及び中期計画についてご審査をいただく予定としております。

例年より審査案件が多いため、委員会の開催回数も多くなっておりますけれども、ご理解をいただきますよう、お願いをいたします。

本日の第1回目の評価委員会では、令和6年度の事業報告及び令和7年度の事業計画について、ご報告させていただくほか、令和6年度及び中期目標期間における見込み業務実績評価についてご協議をいただく予定としております。

委員の皆様にはそれぞれの専門の立場から忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げ、私からのごあいさつとさせていただきます。本日はよろしくお願い致します。

(事務局)

次に、事務局から自己紹介申し上げます。

<事務局職員自己紹介>

続きまして、本日、地方独立行政法人長野市民病院の役職員が出席しておりますので、自己紹介させていただきます。

<法人職員自己紹介>

(事務局)

次に委員長選出でございますが、委員長につきましては、評価委員会条例第6条第1項の規定によりまして、委員の互選によることとなっております。

選出の方法については、委員の皆様にお諮りしたいと思いますが、いかがしたらよろしいでしょうか。

(松本委員)

事務局から案があればお願いします。

(事務局)

それでは、事務局からご提案させていただきます。委員長には、国立大学法人信州大学医学部長 奥山委員に引き続きお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声あり)

(事務局)

ただいま異議なしとお声がありましたので、よろしくお願いいたします。

それでは委員の皆様からご賛同いただきましたので、委員長は奥山委員にお願いすることに決定いたしました。

大変恐縮ですが、ここで奥山委員長には、委員長席へご移動いただきますようお願いいたします。

それでは奥山委員長からご挨拶をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

(奥山委員長)

委員長を務めさせていただきます奥山です。皆様よろしくお願いいたします。

(事務局)

続きまして、評価委員会条例第6条第3項の規定により、委員長の職務を代理する委員を、委員長があらかじめ指名することとなっておりますので、奥山委員長にご指名をお願いしたいと思います。

います。

(奥山委員長)

それでは、私からお願いしたいと思います。委員長の職務に代理をする委員の方には、長年にわたりまして、委員をお務めいただいている川合委員にお願いしたいと思います。川合委員、お願いできますでしょうか。

(川合委員)

はい。

(奥山委員長)

ありがとうございます。

(事務局)

ありがとうございました。

次に、本日ご審議いただく、令和6年度の業務実績評価につきましては、評価委員会条例第2条第1項第2号の規定により、評価委員会は、市長の諮問に応じて、意見を述べることとなっております。

つきましては、本件を評価委員会へ諮問させていただきますので、保健福祉部長から委員長へ諮問書を伝達いたします。それでは部長、お願いします。

<諮問書交付>

(事務局)

よろしくお願いします。

それでは会議事項に入らせていただきます。

評価委員会条例第7条第1項の規定によりまして、委員長が議長となりますので、ここからは奥山委員長に議事の進行をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

(奥山委員長)

はい、それでは議事を進めてまいりたいと思います。

最初に会議事項(1)令和7年度の審議事項等について、事務局の方からご説明のほどお願いいたします。

(事務局)

資料1について説明

(奥山委員長)

西山参事、ありがとうございます。それでは委員の皆様から何かご質問がありましたら、お聞きしたいと思います。いかがでしょうか。当初、ご説明もありましたように、今年度は令和6年の実績評価、また令和7年度の計画、そして第3期の終了年度ということで、第3期中期目標の終了時の検討、そして次の第4期に向けての目標と計画を立てるということでボリュームが多いというところでございます。

委員の皆様から、ご質問がないようでしたら、こういう形で進めるということをお認めいただけたとさせていただきますと思います。どうもありがとうございました。

続きまして、議題の(2)の方に移らせていただきたいと思います。議題の(2) 令和6年度の財務諸表等について、長野市民病院の方から説明をお願いしたいと思います。

(市民病院)

資料2-1～4について説明

(奥山委員長)

ご説明いただきました令和6年の財務諸表等について、委員の皆様から何かご質問、ご意見はございませんか。よろしいでしょうか。お認めいただいたということで、次に移ってまいりたいと思います。

次は議題の(3)でございます。令和7年度の年度計画に関して長野市民病院の方からご説明をお願いします。

(市民病院)

資料3-1～2について説明

(奥山委員長)

どうもありがとうございます。今、ご説明いただきました令和7年の年度計画に関して、委員の皆様、質問、ご意見等ございましたらお願いします。よろしいでしょうか。お認めいただけたということで、議題(4)に移ってまいりたいと思います。

(4)の業務実績評価の進め方に関して事務局からご説明をお願いします。

(事務局)

資料4-1～3について説明

(奥山委員長)

ありがとうございます。ただいま資料の4-1から3についてご説明いただきました。委員の皆様から、何かご質問がありましたらよろしくをお願いします。

よろしければ次、議題の(5)でございます。令和6年度の業務実績に関する評価について、事務局からご説明をお願いいたします。

(事務局)

資料5－1～2について説明

(奥山委員長)

ありがとうございます。それでは一つずつ進めてまいりたいと思います。審議の進め方ですが、まず、長野市民病院から中項目ごとにご説明をいただきます。その後、委員の皆様の中から中項目のごとにご質問、ご意見をいただきまして、評価委員会として評価点を決めてというような形にしたいと思います。よろしいでしょうか。

(委員一同 了承)

それでは、資料5の1、6ページの大項目の第1、中項目1の「市民病院が担うべき医療」について、ここの部分を、長野市民病院の担当の方からご説明お願いいたします。

(市民病院)

資料5－1～2

大項目第1、中項目1「市民病院が担うべき医療」について説明

(奥山委員長)

ありがとうございます。小項目10個についてご説明いただきました。すべての小項目が4、計画を予定どおり実施されているということで、中項目の評価を4としていただきました。ここのところに関しまして、委員の皆様からご質問、ご意見ありましたらお聞きしたいと思います。

(伊藤委員)

16ページの脳・心臓・血管診療のところですが、下肢の血液障害に対する云々ということを目標に挙げましたが、その実績と課題のところでは全く触れてないですけど、何か理由はありますか。

(市民病院)

ありがとうございます。16ページの実績と課題をご覧ください。下段の中ほどに、閉塞性動脈硬化症に対するカテーテル治療は38件、マイナス18件、67.9%と減少したとの記載があり、直接の言葉が、結びついてないので難しいかもしれないのですが、ここで触れております。

(奥山委員長)

ありがとうございます。ほかには、いかがでしょうか。

(松本委員)

23ページですが、評価の部分ではないのですが、教えてください。発達障害は、困難を抱えて

いる方たちがたくさんいらっしゃる中で、少し実績が 2023 年に比べて 2024 年が減っています。多分、ニーズはすごくあると思うのですが、減った理由を教えてください。

(市民病院)

一つは、専門医が退職しまして、私どもの治療方針のキャパシティの変化がございました。

一昨年に専門医が定年退職し、その後、非常勤医師で勤めて対応しておりましたが、その後任の部長は、昨年度末で退職いたしました。そのため、専門医が減り、このような結果となっております。

二つ目として、発達センター自体が、昨年の末をもちまして終了させていただいております。ただ、発達障害については引き続き、後任の部長が資格を取得しておりますので、規模を縮小して診療継続しております。

しかしながら、そのほかの医師も着任しておりますので、小児科全体としては、活動性といいますかアクティビティは維持をしながら、今年度も行っております。

(川合委員)

2 点ほどお聞きしたいのですが、6 ページの救急患者の項目で、ウォークインの患者が減ったという記載がありますが、長野医療圏の中での救急医療の提供体制の変化とか、あるいは単に患者さんが減ったのか、この辺はどうなのかということと、もう 1 つは 18 ページの、全身麻酔の件数が増えていますが、どのような手術が増えているのか、また、ダヴィンチを 2 台にして費用はどうだったのか、2 点をお伺いします。

(市民病院)

まず、救急のウォークイン患者の現状につきましてですが、これは、救急科医師の数が昨年度 1 名となったため、ウォークイン患者の受入を制限しました。それにより、受診者数が減り、ウォークイン患者からの入院も減少しました。今年度につきましては、信州大学の協力があり、4 月から 2 名に増えて、秋からは 3 名体制になる予定です。現在は、ウォークインの受入制限を解除しております。

また、全身麻酔につきましては、消化器外科が 60 件、そして泌尿器は 40 件弱、歯科が 22 件と増えております。消化器外科につきましては、緊急の症例が増えたことが一つ大きな要因として考えております。

消化器外科の関でございます。がんの手術に関しては、それほど大きな変化がありませんでしたので、救急医療の緊急の症例が増えたと考えております。

(川合委員)

ダヴィンチが 2 台になり、点数の増加はどうでしょうか。

(長野市民病院)

少しずつダヴィンチの症例は増えております。ただ、ダヴィンチをやることによって、すごく

急激に点数が増加しているより、少しずつ増加しているというような傾向です。

(奥山委員長)

10 個の小項目でございますが、いずれも 4 ということで、中項目の評価としては、そうなりま
すと 4 ということになるのですが、委員の皆様いかがでしょうか。

特にご異論なければ 4 とさせていただければと思います。

(委員一同 了承)

はい、ありがとうございます。それでは、ここの部分は委員会としては 4 とさせていただき
たいと思います。

続きまして 28 ページに移っていただければと思います。中項目 2 「患者サービスの向上」に
関して、市民病院からご説明をお願いします。

(市民病院)

資料 5－1～2

大項目第 1、中項目 2 「患者サービスの向上」について説明

(奥山委員長)

ありがとうございます。4 つの項目、小項目に関して 4 という評価をつけていただいております。
この患者サービスに関しまして、委員の皆様からご質問、ご意見を頂戴したいと思います。
松本委員、お願いします。

(松本委員)

患者満足度の全国平均は、外来が 64.0 で、入院が 67.8 とありました。これを見ると、市民病
院の患者満足度は高いと感じていますが、市民病院では、患者からどういうところが評価を受け
ていると捉えているのか教えてください。

(市民病院)

先ほど委員のおっしゃった基準よりは高い評価をいただきまして、外来 80%弱、入院 90%弱です。
今年、昨年度の傾向としましては、1 つは改修いたしましたので、設備面での評価は非常に高く
いただいております。これまでやはり古いとか狭いですとかという評価があったのですが、
そこら辺が良くなりましたということが一つ大きな要素だと思います。

それから接遇面について、嬉しいことに診療部の医師に対しての評価、接遇面の評価が比較的
良かったというのが、上昇のポイントだと思います。

課題としては、外来の待ち時間がやはり長いとか、駐車場が狭いというのは、いつも指摘があ
ります。ただ、この間の改修に伴って駐車場などは整備しましたので、若干評価は向上しており
ます。

そして、接遇面では、総合受付、外来の受付は、接遇が不十分という意見はありますので、引き続き指導していただきたいと思います。

(奥山委員長)

ほかにはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。長野市民病院の方から小項目4つございますが、いずれも4ということでございます。中項目4という評価でよろしいでしょうか。

(委員一同 了承)

ありがとうございます。それでは4とさせていただきたいと思います。

続きまして、34ページに移っていただければと思います。中項目4「医療に関する調査及び研究」です。市民病院の方からご説明をお願いします。

(市民病院)

資料5－1～2

大項目第1、中項目3「医療に関する調査及び研究」について説明

(奥山委員長)

ありがとうございます。中項目3は小項目1つということになっております。こちらに関してはいかがでしょうか。

(委員一同 了承)

よろしいでしょうか。それでは特にご異存がないということでしたら、医療に関する調査及び研究に関しては、評価4とさせていただきたいと思います。

続きまして35ページに移っていただければと思います。

35ページ、中項目4「医療体制提供体制の充実」、こちらの方、ボリュームがございますが、引き続き市民病院からご説明お願いいたします。

(市民病院)

資料5－1～2

大項目第1、中項目4「医療提供体制の充実」について説明

(奥山委員長)

今ご説明いただきました、4「医療提供体制の充実」です。ご質問、ご意見をお受けしたいと思います。いかがでしょうか。

35ページから48ページにかけまして、10個の小項目がございます、各々小項目に関しては、4というご評価をいただいております。特に問題がないようでしたら、これを合わせまして、中

項目としては4とさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(委員一同 了承)

ありがとうございます。それではこれで、4つの中項目がありまして、ここまでの最初の大項目になるかと思います。

続きまして、49ページに移っていただきます。

大項目の2番目で、次の大項目に入るのですが、最初、中項目の1「経営管理機能の充実」についてという部分でございます。

49ページに移っていただきまして、病院からご説明お願いいたします。

(市民病院)

資料5－1～2

大項目第2、中項目1「医療提供体制の充実」について説明

(奥山委員長)

ありがとうございます。ここは2つ小項目がございまして、いずれも4という法人の自己評価、それで中項目に関しては4というご提案をいただいております。この部分に関しまして、委員の皆様からご質問ご意見ありましたらお聞きしたいと思います。

特に疑義がないようでしたら、4というご提案をお認めいただければと思います。

(委員一同 了承)

ありがとうございます。

では、続きまして54ページに移っていただきまして、2つ目の中項目2「働きやすくやりがいのある職場環境の整備」に関してでございます。引き続き、市民病院からご説明をお願いします。

(市民病院)

資料5－1～2

大項目第2、中項目2「働きやすくやりがいのある職場環境の整備」について説明

(奥山委員長)

ありがとうございます。この部分に関しまして、委員の皆様いかがでしょうか。

3つ項目がありまして、いずれも小項目の自己評価が4ということでございます。

中項目、特に異議がなければ4というふうにさせていただければと思います。

(委員一同 了承)

ありがとうございます。では、続きまして3つ目ですか、57ページに移っていただければと思います。大項目の3、その中の中項目1「効率的な経営の推進」という部分でございます。この部分に関しまして、病院からご説明をお願いいたします。

(市民病院)

資料5－1～2

大項目第3、中項目1「効率的な経営の推進」について説明

(奥山委員長)

委員の皆様、この部分に関していかがでしょうか。

私の方からちょっと教えていただきたいのですが、57ページに、2023年の実績、経常収支比率があり、2023年が103.0、2020年が99.3となっています。2023年は100万円をお金かけると103万円のお金が入ってくる。また、2024年は100万円お金かけると99.3万円入ってくる。非常に大雑把な理解なのですが、そういう理解でよろしいですか。

病院の儲け、収益って非常に今の日本では厳しいってということが、表れていると思いますが、そういう理解で間違いないでしょうか。

(市民病院)

そうです。そのため、2024年度は、最終的に赤字になります。

(川合委員)

今の件に関係するのですが、全国の7割の病院が赤字というニュースがあり、私は、長野県の県立病院の評価委員をしておりますが、県立病院でも非常に厳しい状況です。非常に厳しい病院の経営状況ですが、別の資料で、長野市民病院の経常収支比率ですか、あれが、ほぼ水平くらいで、今年の数字を見ても、あまり将来的に期待できないのではないかと私は感じていいいます。

世間も物価高で大変ですが、病院でも、医薬品とか診療材料があり、これは公定価格となります。それ以外の診療報酬に入らない消耗品の部分が物価高によりかなりの額が伸びてきた。診療所、病院の運営上必要な材料の上昇率はどの程度あるのかという、分析が重要だと思います。

それと医薬品、64ページの後発医薬品の使用割合っていうのが、93%とあります。厚生労働省の診療報酬改定の議論の中では、金額ベース割合というのが出ており、前回の診療報酬改定の中で後発医薬品の割合を60%ぐらいにする目標が議論されたニュースを聞きました。こうしたことから、一つの意見なのですが、後発医療品の使用割合については、厚生労働省に合わせて金額ベースで割合を出した方がいいと思います。

あと、診療報酬に入らない材料費について、病院として運営する上で必要な材料の経費がどのくらい伸びているのかが、分かれば教えていただきたいと思います。

(奥山委員長)

すぐに出ないようでしたら、次回に回答いただきたいと思いますよろしくお願いします。

(川合委員)

分かりました。次回よろしくお願いします。

(市民病院)

確か以前も、ご指摘いただいて、後発医薬品の割合を金額ベースで計算したことがあり、40%台だと思います。新しい抗がん剤は高いので、金額ベースの算出ですと40%を割るのではないかと思います。また再検討してみます。

(奥山委員長)

よろしいでしょうか。この部分57ページにもございますが、効率的な経営の推進、6個の小項目がありまして、そのうち1番から5番までが法人評価が4、そして最後の業務の質と量に応じた費用の適正化、この部分は、計画を上回り5という評価ということをいただいております。合わせますと、総合的には中項目4ということになるかと思いますが、4ということでよろしいでしょうか。

(委員一同 了承)

(奥山委員長)

ありがとうございます。では、効率的な経営の推進は4とさせていただきたいと思います。

66ページに移っていただければと思います。中項目2「経営基盤の確立」の部分でございますが、病院の方からまたご説明いただけますでしょうか。

(市民病院)

資料5－1～2

大項目第3、中項目2「経営基盤の確立」について説明

(奥山委員長)

ありがとうございます。この部分に関してはいかがでしょうか。対医業収益の運営費負担金比率が目標達成となったということで、4という評価をいただいております。よろしいでしょうか。

(委員一同 了承)

はい、ありがとうございます。では、ここの部分4ということで、お願いします。

続きまして67ページにお移りいただければと思います。大項目の4番目、中項目1「施設整備等に関する事項」67ページをご覧くださいまして、ここの部分ご説明をお願いいたします。

(市民病院)

資料5－1～2

大項目第4、中項目1「施設設備等に関する事項」について説明

(奥山委員長)

ありがとうございます。67ページにございます。施設設備等の維持管理ですが、いかがでしょうか。

(委員一同 了承)

特にご異議がないようでしたら、では4というふうにさせていただければと思います。ありがとうございます。

続きまして、73ページにお移りいただければと思います。

大項目第8の中項目、「施設及び設備に関する計画」でございます。73ページをご覧いただきながら、病院からのご説明をお願いいたします。

(市民病院)

資料5－1～2

大項目第8、中項目1「施設及び設備に関する計画」について説明

(奥山委員長)

ありがとうございます。法人の自己評価が4となっております。この部分に関して、委員の皆様、何かございますか。

(委員一同 了承)

よろしいでしょうか。それでは特にご異議がないようでしたら、この部分、中項目4とさせていただきます。ありがとうございます。

それでは、令和6年度の業務実績に関する評価というのが、一通り終わりました。本日の結果に関しましては、事務局の方でご整理いただきまして、次回の評価委員会でご確認いただいて、意見書案をご審議いただくようにしたいと思います。

続きまして、最後の議案となります。6番目の議案、中期目標期間終了時に見込まれる中期目標期間の業務実績に関する評価に関してです。

事務局から、ご説明をお願いしてよろしいでしょうか。

(事務局)

資料6－1

中期目標期間終了時に見込まれる中期目標期間の業務実績に関する評価について説明

(奥山委員長)

ありがとうございます。この審議の進め方なのですが、長野市民病院の方から一括してご説明をいただくようにしたいと思います。中期目標期間の実績に関しましては。令和4年度から令和6年度の実績から類推したもので、報告内容は、先ほどご紹介いただきました令和6年度の報告と重なるものと思われます。したがって、ご説明に関して重複する部分は除いていただいて、コンパクトな形で進めていただくことにいたします。

中項目ごとに委員の皆様からご質問とご意見をいただきながら、評価委員会として評価点を決めてまいりたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(委員一同 了承)

それでは、この第3期中期目標、まだ終わっているわけではありませんが、4年間にわたって進められるこの中期目標に関して、ご説明をいただきながら、討議をしてみたいと思います。それではですね、市民病院からまたご説明していただくということによろしいでしょうか。

(市民病院)

資料6－1～2

中期目標期間終了時に見込まれる業務実績に関する評価について説明

(奥山委員長)

ありがとうございました。それではですね、中項目ごとに、委員の皆様、確認を進めてまいりたいと思います。今の一個一個見てきたのは、令和6年度のものでございました。今度、第3期の評価をしていただくことになります。令和6年度と第3期で、異なる部分が2か所あるということで、今ご説明いただいたわけでございます。基本的には多くの部分が令和6年度と、第3期は類似しているというところでございます。とはいえ、何かございましたら、ご質問いただきながら、またご意見いただきながら進めていただきたいと思います。

まず、6ページの「市民病院が担うべき医療」でございます。6ページをご覧くださいまして、小項目が多数10個ございます。法人の自己評価は4ということになっております。これで中項目は4でいかがということです。委員の皆様からご意見ご質問ありましたら頂戴したいと思います。先ほどいただいた令和6年度のご説明を踏まえまして、第3期のこの中項目1「市民病院が担うべき医療」も4ということによろしいでしょうか。

(委員一同 了承)

ではこの部分、中項目の最初、市民病院が担うべき医療に関しては4とさせていただければと思います。

続きまして、中項目の2「患者サービスの向上」28ページに移っていただければと思います。小項目が4つございます。基本的には、令和6年度のご説明と同様であるということでございます。小項目がいずれも4ということなので、中項目4ではどうかというご提案をいただいております。これに関して、委員会としていかがなものでしょうか。

松本委員になにか1つ聞いてもよろしいでしょうか。特に4で問題ないですか。患者サービスの向上のところは。

(松本委員)

とても努力されているので、4でいいのかなと思います。

(奥山委員長)

本当は気持ち的には、5をつけてあげたいところですが、予定をさらに大きく飛び越えてっていうのが5だとすると、4ということでよろしいでしょうか。

(委員一同 了承)

では、4ということにさせていただければと思います。

34ページにお移りください。中項目3「医療に関する調査及び研究」でございます。中項目1つでして、4となっております。自己評価は、中項目の4ということでございます。委員の皆様、4でよろしいでしょう。

(委員一同 了承)

では、特に異議がないということで、4というふうにさせていただきます。

続きまして、36ページにお移りください。中項目4の「医療提供体制の充実」というところがございます。36ページ、小項目がたくさんありまして、10個ございます。デジタル技術の活用に関しては、先ほどご説明いただきました大幅な改善がなされて、5をつけていただいております。1つ5がついております。その上で総合的に見ると、4なのかなということなのですが、委員の皆様いかがなものでしょうか。4でよろしいでしょうか。

(委員一同 了承)

特にご異議がないということで、医療提供体制の充実は中項目4とさせていただければと思います。

続きまして、52ページにお移りいただければと思います。「経営管理機能の充実」という部分でございます。52ページ。小項目2つございまして、いずれも4ということで、病院の方としては、中項目の評価は4でどうであろうかというご提案をいただいております。

委員の皆様には何かご意見、ご質問ありましたら、特に疑義がないようでしたら、では4とさせ

ていただいてよろしいでしょうか。

(委員一同 了承)

ありがとうございます。57 ページにお進みいただきまして、「働きやすくやりがいのある職場環境の整備」というものでございます。57 ページをご覧ください。こちらの 57 ページに関しては、小項目が 3 つございます。いずれも 4 という法人の自己評価で、中項目としては 4 でどうかとご提案ですが、いかがでしょうか。

(委員一同 了承)

ご意見がないようでしたらでは、4 とさせていただければと思います。

61 ページにお進みいただければと思います。中項目「効率的な経営の推進」でございます。6 個の小項目がございます。

いずれも小項目の評価 4 ということで、中項目としては 4 という評価はどうであろうかというご提案をいただいておりますが、よろしいでしょうか。

(委員一同 了承)

それでは、異議がなければ 4 とさせていただければと思います。

70 ページをご覧ください。「経営基盤の確立」先ほども 70 ページに関してご説明をいただきました。この部分は自己評価 5 といただいております。判断理由は 70 ページの右のところに書いてありますが、当初の予定の想定を上回ることに至ったということで、5 とさせていただいておりますが、いかがでしょうか。ご意見よろしいですか。

(委員一同 了承)

それでは、経営基盤の確立のところ、2023 年は黒字を確保したということもあります。この大変な状況の中で、非常にいい状態であるということで、5 とさせていただきたいと思います。

続きまして、72 ページ中項目 1 「施設設備等に関する事項」に関してでございます。72 ページをご覧ください。ここの部分は 4 という自己評価をいただいております。中項目として、4 はどうかというご提案でございます。よろしいでしょうか。

(委員一同 了承)

特に異議がないようでしたら、4 でお認めさせていただければと思います。

80 ページをご覧ください。ここが最後になります。「施設および設備に関する計画」ここのところは自己評価が 4 となっております。予定どおりに進んでいるということで、4 ということです。

令和6年度も4という数字をいただいて、令和6年度も4という評価になりました。第3期として全体で見ると4はどうかということですが、現時点では4ということによろしいでしょうか。

(委員一同 了承)

ありがとうございます。それでは4という評価にさせていただきたいと思います。それでは一通り審議はこれで終わりです。

本日の結果は、事務局の方でまとめていただきまして、次回の評価委員会で皆様に確認をいただいて、市の方に提出する意見書(案)についてご審議いただくようにしたいと思います。

以上で、本日の議事は全て終わりとなります。円滑な議事進行、どうもありがとうございます。また、委員の皆様からいろいろ意見いただきましてありがとうございます。最後に委員の皆様から振り返って何かございましたらよろしいでしょうか。ここで最後に一言ありましたらよろしいですか。それでは事務局の方に進行をお返ししたいと思います。

(事務局)

委員長どうもありがとうございました。

次第の7、その他といたしまして、事務局から今後の予定につきまして、ご説明申し上げます。

本日はありがとうございました。事務連絡をいくつか申し上げます。

次回の第2回の評価委員会につきましては、8月8日金曜日の開催を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。

先ほど委員長からお話がありましたが、本日頂戴しましたご意見を事務局で整理させていただき、次回、評価委員会としての意見書(案)についてご審議をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

また、意見書(案)作成の参考とさせていただくため、本日お配りいたしました意見用紙にて委員の皆様からご意見を頂戴したいと考えております。お忙しいところ誠に恐縮ですが、7月18日までに電子メールか郵送のいずれかの方法で事務局あてご提出いただきますようお願いいたします。以上です。

以上をもちまして、令和7年度第1回地方独立行政法人長野市民病院評価委員会を閉会いたします。

長時間にわたりご審議をいただきまして、ありがとうございました。

○ 閉 会 午後2時45分